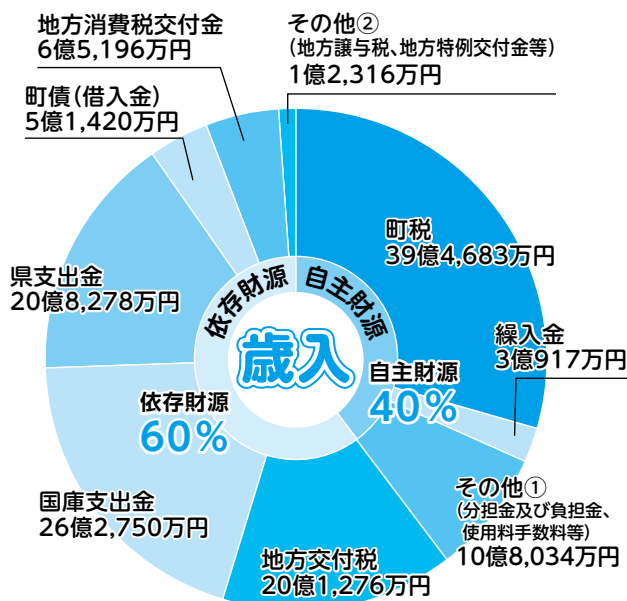
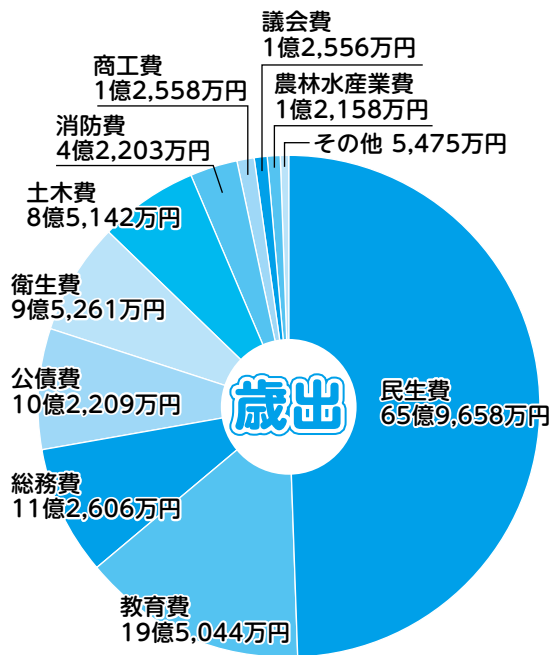


# 平成30年度一般会計133億4千

# 国保の県単位化 平成35

## ■ 一般会計 133億4,870万円 ■



■歳出：扶助費（住民福祉のための経費）は前年度より3億1625万円（7.5%）増えました。認可保育園の運営費及び3歳児以上主食費等の増加、こども医療費助成金5%増が挙げられます。投資的経費は対前年度比28.9%の減となります。新規に認可保育園2園増設や北丘小西側避難通路整備、幼稚園の空調設備整備などの増はあるが、地域振興資料館整備事業補助金の減や認可保育園分園及び増改築による保育所等整備交付金の減などがありました。

■歳入：自主財源は対前年度比7.5%増となりました。主な要因は、町税が3.2%の増や、財政調整基金（貯金）を取り崩し、繰入れを行ったことによるものです。依存財源は前年度比5%減となりました。地方交付税は対前年比5.9%の減を見込んでいます。

**扶助費3億1625万円増**  
住民福祉費は毎年増

一般会計予算は、133億4870万円で29年度より0.4%減となりました。

### 用語の説明

**歳出**  
民生費 お年寄りや児童福祉、保育所運営  
教育費 幼稚園・小中学校教育や生涯学習  
総務費 職員人事や役場全体の管理  
公債費 借金(町債)の返済  
衛生費 ごみ処理や予防接種  
土木費 道路や河川、公園の整備

**歳入**  
町税 みなさまからの税金  
繰入金 町の貯金を下ろして使う金額  
国・県支出金 使う目的が決まっている国や県からの補助金  
地方交付税 自治体運営の均衡を保つため国から配分される金額  
町債 町の借金